

## トレーニング

放送文

・ディベート  
・校長先生の話

※トレーニング回は解答時間をとっていないので、一時停止で解答時間を設けてください。

## 練習① 内容を評価しながら聞く ディベート 「給食はなくすべき?」

話し合いやディベートでは、相手の話す内容が確かなものであるかを判断することが必要です。内容の確かさや善し悪しを探りながら聞く練習をしましょう。

これから、「給食」について、ある生徒がディベートの中で主張している様子を聞きます。その主張の中にはふさわしくない部分があります。それはいくつ目の理由の部分ですか。また、ふさわしくない理由は何ですか。必要と思うところはメモを取りましょう。それでは始めます。

私は、「中学校では、給食をなくすべきである。」という論題を否定します。理由は二つあります。

まず一つ目は、給食は安いということです。給食は、一度にたくさんの食材を仕入れて作るため、一人分の食事の費用が家でお弁当を作るよりも安くつきます。

二つ目は、給食は中学校にあって当然だということです。よって、給食をなくすべきではありません。小学校から引き続いて中学校でも給食があつて当然なのです。

以上のことから、私は、「中学校では、給食をなくすべきである。」という論題を否定します。

では解答です。明らかにふさわしくないのは、「二つ目」の理由の部分です。なぜなら、「給食をなくすべきではない」ことの理由が『当然だから』となっていて、なぜそれが当然なのかが述べられていないから』です。

## 練習② 表現の仕方を評価しながら聞く 校長先生の話 「リーダーの心構え」

人は話すときに、言葉遣いや話し方など、表現の仕方に注意して話をします。話し手の表現の仕方が適切かどうかを探りながら聞く練習をしましょう。

これから校長先生の話聞きます。校長先生は、新しく生徒会の役員になった人たちに「リーダーとしての心構え」について話をしています。解答用紙の「ア、イ、ウ、エ、オ」の中から、校長先生の話し方について、当てはまるものを二つ選びなさい。必要と思うところはメモを取りましょう。それでは始めます。

今日は、私から生徒会のリーダーとして心掛けてほしいことについて三つ、お話します。

一つ目は「構想力」を発揮することです。「こうさつ」とは、「こんな学校にしたいなあ」という具体的な姿を思い描くことです。君たちは、どんな学校にしたいですか。君たちのいろいろな思いを出し合つてその姿を探ってみてください。

二つ目は、「組織力」を発揮することです。「そしきりょく」とは、友達同士のネットワーク、学年同士のネットワークなどを使って、つながり合う力、つなぎ合わせる力のことです。みんなの力をつないでいく工夫をしてください。

三つ目は、「思いやりと感謝の心」を常にもち続けてほしいということです。学校生活の中で、困っている人、悩んでいる人はいませんか。周りの人たちに対して常に「思いやりの心」をもち、そして、一緒に力を合わせてくれる人たちへの「ありがとう」という気持ちを忘れないでください。

以上が、君たちに心掛けてほしいことです。

では解答です。正解は「ア」と「オ」の二つです。

これで練習を終わります。

## トレーニング

解答用紙

名前

組 番

練習① 内容を評価しながら聞く ディベート

① ふさわしくない部分

つ目の理由

② ふさわしくない理由

練習② 表現の仕方を評価しながら聞く 校長先生の話

ア 難しいと思われる言葉について、解説を加えながら話している。  
イ 自分とは異なる考え方を想定し、それに対する自分の考えを示しながら話している。  
ウ 全校で取り組むべき具体的な活動例や活動方法などを示しながら話している。  
エ 自分が中学生だった頃のエピソードを交えながら、親しみやすく話している。  
オ いくつかの項目に分け、それぞれ伝えたいことを簡潔に述べてから話している。

メモ